

# 京林大だより

No.86



絵：卒業生 熊走君

ドイツ  
代替研修

## 北海道研修

6月8日（月）～12日（金）、2年生12名が北海道へ研修に行ってきました！ 道北の下川町から当麻町、旭川市を経て、道央南部の新ひだか町まで北の大地を縦断しながら、林業先進地 北海道の森林・林業・木材産業について学びを深めました。今年度は、中東情勢の悪化でドイツへの渡航を断念しましたが、北海道の視察先の皆様には快く受け入れていただき、学生の視野が広がる充実した研修となりました。改めて深く感謝申し上げます。



**下川町**：循環型の森林経営や森林資源の活用先進的に取り組まれている下川町を視察。町職員（元京丹波町職員）の伊東氏の案内のもと、毎年一定面積を伐採・植栽されている町有林（写真①）や森林組合の小径木加工場、木質バイオマス活用施設（写真②）を見学しました。また、NPO法人森の生活では、幼児～高校までの森林環境教育や市民活動の取組についてお話を伺いました。



写真①：クリーンラーチ植栽地



写真②：木質バイオマス熱源とAIを活用したイチゴ栽培



写真③：コンテナ苗生産施設



写真④：充実した学校施設に感心



写真⑤：座り心地の良さを体感



写真⑥：曲がり・腐りを判断するだけで最適な材長に送材

**新ひだか町**：研修最終日、(有)高野林業の皆伐施業地で、日立建機日本(株)のバリューバック機能付きハーベスタを見学しました。AIにより自動で地域市場に合った最適採材を行う最新機器と、その機能をフル活用してスピーディーに造材を行うオペレーターの操作技術、さらに高性能林業機械で皆伐できる京都とは全く違う現場に一同驚きを隠せませんでした（写真⑥）。

**当麻町～旭川市**：当麻町森林組合では、トウヒ林の伐採・搬出現場を見学。機械伐採中心でチェーンソーマンの出番はほとんどないと聞き、学生はカルチャーショックを受けていました。また、新品種「クリーンラーチ」のコンテナ苗生産も学びました（写真③）。北の森づくり専門学院では、道産材をふんだんに使った校舎や実際の授業・実習の様子を見学（写真④）、隣接する道立林産試験場ではカラマツ材のねじれ・割れを克服する乾燥方法やCLT試験棟など、木材に関する最新の研究について紹介いただきました。また、道産広葉樹を活用して家具を製造されている(株)カンディハウスでは、普段見ることのできない製造工程をつぶさに見学させていただきました（写真⑤）。

紙面には書き切れませんが、本当に盛りだくさんの5日間。道中も丘陵地やサラブレッドの牧場などバスの車窓から見える景色に「北海道だ～」と感銘を受けたり、何を食べても美味しい北海道の味覚に舌鼓を打ったり（体重も増えたり）、森林・林業以外の部分でも大満足の研修旅行となりました！



## オープンキャンパス2026& 学校説明会を開催します

### 『オープンキャンパス2026』

毎年夏に開催しているオープンキャンパスを今年度も実施します。多くのご参加をお待ちしております。

日時：令和8年7月25日(土)  
13:00～15:30

内容：林業大学の紹介、  
高性能林業機械等実演、  
個別相談 など

### 『学校説明会』

学校説明会を次のとおり開催します。

①令和8年8月8日(土)  
10:00～11:00

内容：WEBによる学校紹介

②令和8年8月8日(土)  
13:00～15:00

内容：林業大学の紹介、  
個別相談 など

※いずれも事前申込みが必要となります。  
※詳細は林大HPをご覧ください。



## 校長室より

校長 大下起代

林業大学校では現在、令和9年4月入学生の募集を進めており、学校の魅力をより多くの皆さまに知っていただくため、さまざまなPR活動に取り組んでいます。

京都府内外の高等学校を訪問し、進路指導の先生方に対して、就職に役立つドローン、車両系建設機械、木材搬出機械運転など11種類の資格が取得できる充実した授業内容や、学業に専念できる 給付金・修学資金制度について説明しています。

昨年度には PR動画を制作し、ホームページで公開しました。今後は京都市内の駅構内に設置されている デジタルサイネージでも活用する予定です。また、InstagramをはじめとするSNSでは、授業や実習の様子を日々発信しており、学生たちの頑張りをご覧いただけます。

さらに、林業大学校の魅力や林業の大切さを広く伝えるため、地域で開催されるイベントにも積極的に参加しています。今年度最初の参加イベントは、5月17日(日)に開催された「京北木こりまつり」で、学生8名が参加しました。学生主体で丸太切り体験、輪ゴム竹鉄砲づくり、チェーンソーによる丸太椅子製作実演、トラックステージでの学校PRを行い、いずれも大盛況となりました。林業大学校と学生の魅力を発信する絶好の機会となりました。

7月末には オープンキャンパス、8月には 学校説明会を開催し、秋には各種イベントにも参加する予定です。森林や林業に関心のある方は、ぜひご参加ください。

## 今月の授業参観

### 『育苗技術（接ぎ木）』

育苗技術では、種子採りから播種、挿し木や接ぎ木等、針葉樹や緑化樹の苗木造りまでの一連の工程を学びます。

6月22日(月)1年生は、親と同じ性質（遺伝子）を持つ苗木を作るための挿し木実習を府緑化センター（福知山市夜久野町）で行いました。

小雨の中、粗穂採りから苗床作りまでを行い、スギやツバキ等4種類について、各10本、合計40本の挿し木を行いました。



学生たちは、100%の活着を目指して丁寧な作業を心掛けましたが、その成果は夏以降に判明し、活着したスギの苗木は、緑化センターの採種園で利用される予定です。



京北木こりまつりでの丸太椅子製作実演